

# 2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信[日本基準](連結)

2025年11月14日

上場会社名 株式会社レントラックス

上場取引所

東

コード番号 6045 URL https://www.rentracks.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 山崎 大輔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 椙尾 幸介

TEL 03-3878-4159 配当支払開始予定日

半期報告書提出予定日

2025年11月14日

2025年12月1日

決算補足説明資料作成の有無 決算説明会開催の有無

: 有 有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業和	川益	経常和	—————————————————————————————————————	親会社株主に 中間純:	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	2,138	11.9	669	10.6	666	11.3	415	1.4
2025年3月期中間期	1,912	17.0	605	86.4	599	88.2	421	156.6

(注)包括利益 2026年3月期中間期 405百万円 (2.6%) 2025年3月期中間期 395百万円 (57.3%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益	
	円銭	円	銭
2026年3月期中間期	52.88		
2025年3月期中間期	53.62		ĺ

# (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	9,573	3,803	39.7
2025年3月期	10,649	3,578	33.6

(参考)自己資本

2026年3月期中間期 3,803百万円

2025年3月期 3,578百万円

## 2. 配当の状況

		年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円銭	円銭	円銭	円銭	
2025年3月期		0.00		23.00	23.00	
2026年3月期		12.00				
2026年3月期(予想)				12.00	24.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

# 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上i	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株主  当期純		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	4,102	6.2	1,317	15.4	1,279	13.6	719	7.7	91.60

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	7,975,800 株	2025年3月期	7,975,800 株
2026年3月期中間期	119,668 株	2025年3月期	119,668 株
2026年3月期中間期	7,856,132 株	2025年3月期中間期	7,856,132 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

# ○添付資料の目次

1.	経'	営成績等の概況	2
	(1)	) 当中間期の経営成績の概況	2
	(2)	) 当中間期の財政状態の概況	2
	(3)	) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	中	間連結財務諸表及び主な注記	4
	(1)	)中間連結貸借対照表	4
	(2)	) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
		中間連結損益計算書	6
		中間連結包括利益計算書	6
	(3)	)中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
	(4)	)中間連結財務諸表に関する注記事項	8
		(継続企業の前提に関する注記)	8
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
		(ヤグメント情報等の注記)	8

#### 1. 経営成績等の概況

#### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間(2025年4月1日から2025年9月30日)におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善や企業収益の回復を背景に、緩やかな回復基調が続いております。一方で、円安や資源価格・原材料価格の高止まり、海外景気の減速懸念に加え、米国の関税政策を含む通商方針の動向や、各国の金融政策の転換が世界経済に与える影響など、不確実性の高い状況が依然として続いております。

このような経済状況のもと、株式会社電通グループの「2024年日本の広告費」によれば、2024年の日本の総広告費は7兆6,730億円と、前年比104.9%と過去最高となりました。その中でも当社グループが属するインターネット広告市場においては、インターネット広告媒体費が2兆9,611億円(前年比110.2%)と継続して高い増加率を保っております。

当社グループでは、主力の成果報酬型広告サービス事業において、金融、自動車、エステクリニック、転職求人、士業、不動産関連など既存の各ジャンルにおける広告主様への注力を継続するとともに、物販等のその他新規分野の広告主様に対して営業の強化を図り、また広告掲載媒体運営者様に対して、より一層の連携強化に努めております。

以上の結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高2,138,966千円(前年同期比111.9%)、営業利益669,485千円(同110.6%)、経常利益666,867千円(同111.3%)、親会社株主に帰属する中間純利益は415,413千円(同98.6%)となりました。

セグメント別の売上高は、成果報酬型広告サービス事業が1,098,295千円(同100.8%)、検索連動型広告代行事業が92,864千円(同391.9%)、中古建設機械マーケットプレイス関連事業が793,999千円(同137.1%)、その他の事業が153,806千円(同69.9%)となっております。また、セグメント利益は、成果報酬型広告サービス事業が1,087,844千円(同99.8%)、検索連動型広告代行事業が40,930千円(同172.7%)、中古建設機械マーケットプレイス関連事業が140,863千円(同174.6%)、その他の事業が96,464千円(同68.8%)となりました。

## (2) 当中間期の財政状態の概況

## ① 資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当中間連結会計期間末の総資産は9,573,663千円となり、前連結会計年度末と比較して1,075,852千円の減少となりました。これは、受取手形及び売掛金が589,551千円、商品及び製品が60,893千円増加し、現金及び預金が1,810,034千円、貸倒引当金が132,496千円減少したことが主な要因であります。

#### (負債)

当中間連結会計期間末の負債は5,770,600千円となり、前連結会計年度末と比較して1,300,705千円の減少となりました。これは、買掛金が140,606千円増加し、短期借入金が1,367,352千円、未払法人税等が236,244千円減少したことが主な要因であります。

#### (純資産

当中間連結会計期間末の純資産は3,803,062千円となり、前連結会計年度末と比較して224,853千円の増加となりました。これは、利益剰余金が234,722千円増加し、その他有価証券評価差額金が11,711千円減少したことが主な要因であります。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」といいます。)は、前連結会計年度末に比べ 1,810,049千円減少し、4,287,587千円となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況と それらの要因は次のとおりであります。

# (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において、営業活動により使用した資金は205,243千円(前年同期は544,096千円の獲得)となりました。これは主に税金等調整前中間純利益(636,867千円)を計上した一方、仕入債務の増加(140,684千円)、未払金の増加(121,049千円)による増額等、売上債権の増加( $\triangle$ 587,880千円)、法人税等の支払額の増加( $\triangle$ 411,364千円)による減額等があったためであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において、投資活動に使用した資金は76,726千円(前年同期は21,109千円の使用)となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出( $\triangle$ 40,000千円)、事業譲受による支出( $\triangle$ 25,000千円)、貸付による支出( $\triangle$ 6,500千円)等によるものであります。

# (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において、財務活動で使用した資金は1,527,820千円(前年同期は160,972千円の使用)となりました。これは主に長期借入れによる収入(50,000千円)、短期借入金の減少による支出( $\triangle$ 1,370,000千円)、長期借入金の返済による支出( $\triangle$ 32,141千円)、配当金の支払額( $\triangle$ 175,732千円)によるものであります。

# (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月15日の「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の連結業績予測に変 更はありません。

# 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

# (1)中間連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部	·	
流動資産		
現金及び預金	6, 114, 525	4, 304, 491
受取手形及び売掛金	3, 351, 807	3, 941, 359
商品及び製品	182, 040	242, 933
原材料及び貯蔵品	51, 248	9, 961
前払費用	258, 386	264, 254
その他	102, 259	97, 964
貸倒引当金	△142, 040	△9, 544
流動資産合計	9, 918, 227	8, 851, 419
固定資産		
有形固定資産	48, 122	44, 030
無形固定資産		
その他	11, 322	37, 025
無形固定資産合計	11, 322	37, 025
投資その他の資産		
投資有価証券	599, 891	590, 906
関係会社株式	10, 000	10,000
長期未収入金	201, 809	156, 562
繰延税金資産	28, 552	6, 496
その他	31, 149	31,833
貸倒引当金	△199, 559	△154, 612
投資その他の資産合計	671, 844	641, 187
固定資産合計	731, 288	722, 243
資産合計	10, 649, 516	9, 573, 663

		(光片、毛田)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	(単位:千円) 当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2, 379, 863	2, 520, 46
短期借入金	3, 652, 132	2, 284, 78
未払法人税等	432, 267	196, 02
賞与引当金	58, 800	48, 29
株主優待引当金	45, 365	100, 11
その他	409, 221	501, 33
流動負債合計	6, 977, 649	5, 651, 01
固定負債		
長期借入金	91, 992	107, 20
繰延税金負債	<del>-</del>	9, 58
退職給付に係る負債	1, 665	2, 80
固定負債合計	93, 657	119, 58
負債合計	7, 071, 306	5, 770, 60
純資産の部		
株主資本		
資本金	440,096	440, 09
資本剰余金	346, 096	346, 12
利益剰余金	2, 681, 895	2, 916, 61
自己株式	$\triangle 66,759$	△66, 75
株主資本合計	3, 401, 327	3, 636, 07
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	172, 469	160, 75
為替換算調整勘定	4, 412	6, 19
その他の包括利益累計額合計	176, 881	166, 95
非支配株主持分	0	3
純資産合計	3, 578, 209	3, 803, 06
負債純資産合計	10, 649, 516	9, 573, 66
ス IK / 『 IS / 工 I I II	10, 049, 510	3, 313, 0

# (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 (中間連結損益計算書)

		(単位:千円)
	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
	(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	1, 912, 337	2, 138, 966
売上原価	578, 155	772, 864
売上総利益	1, 334, 181	1, 366, 102
販売費及び一般管理費	728, 585	696, 617
営業利益	605, 595	669, 485
営業外収益		
受取利息	1, 410	5, 338
受取配当金	_	8, 255
仕入割引	739	735
償却債権取立益	6, 109	_
その他	831	1, 613
営業外収益合計	9, 091	15, 943
営業外費用		
支払利息	11, 434	15, 165
為替差損	1, 757	323
投資事業組合運用損	2, 239	2, 104
その他	217	967
営業外費用合計	15, 649	18, 561
経常利益	599, 037	666, 867
特別利益		
固定資産売却益	4	_
貸倒引当金戻入額	48, 429	<del>-</del>
特別利益合計	48, 433	
特別損失		20,000
投資有価証券評価損 特別損失合計	<u> </u>	30,000
		30,000
税金等調整前中間純利益	647, 471	636, 867
法人税等	226, 249	221, 448
中間純利益	421, 221	415, 419
非支配株主に帰属する中間純利益		6
親会社株主に帰属する中間純利益	421, 221	415, 413

(中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	421, 221	415, 419
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20 <b>,</b> 161	$\triangle$ 11, 711
為替換算調整勘定	△5, 973	1, 782
その他の包括利益合計	△26, 135	△9, 928
中間包括利益	395, 086	405, 491
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	395, 086	405, 484
非支配株主に係る中間包括利益	_	6

# (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	647, 471	636, 867
減価償却費	7, 467	7, 977
投資事業組合運用損益(△は益)	2, 239	2, 104
貸倒引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 48,064$	$\triangle 177,442$
賞与引当金の増減額(△は減少)	9, 630	△10, 507
株主優待引当金の増減額(△は減少)	_	54, 750
投資有価証券評価損益(△は益)	_	30, 000
受取利息及び受取配当金	$\triangle 1,410$	$\triangle 13,594$
支払利息	11, 434	15, 165
売上債権の増減額(△は増加)	△409, 175	△587, 880
棚卸資産の増減額(△は増加)	19, 472	△19, 606
前払費用の増減額(△は増加)	60, 954	△5, 953
長期未収入金の増減額(△は増加)	53, 354	51, 746
仕入債務の増減額 (△は減少)	193, 653	140, 684
未払金の増減額(△は減少)	△93, 539	121, 049
その他	107, 214	△37, 669
小計	560, 702	207, 692
利息及び配当金の受取額	1, 410	13, 594
利息の支払額	$\triangle 11,434$	$\triangle$ 15, 165
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△6, 582	△411, 364
営業活動によるキャッシュ・フロー	544, 096	△205, 243
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 6,703$	△2, 350
無形固定資産の取得による支出	△961	$\triangle 2,111$
投資有価証券の取得による支出	△5, 000	△40, 000
事業譲受による支出	_	△25,000
貸付けによる支出	$\triangle 7,512$	△6, 500
敷金及び保証金の差入による支出	$\triangle 25$	_
定期預金の預入による支出	△907	△764
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21, 109	△76, 726
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	_	△1, 370, 000
長期借入れによる収入	59, 500	50,000
長期借入金の返済による支出	△51, 706	△32, 141
配当金の支払額	△168, 766	△175, 732
その他		53
財務活動によるキャッシュ・フロー	△160, 972	△1, 527, 820
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1, 706	△258
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	360, 308	△1,810,049
現金及び現金同等物の期首残高	4, 801, 435	6, 097, 636
現金及び現金同等物の中間期末残高	5, 161, 743	4, 287, 587

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

### (セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

- I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

		報告セク		中間連結損益		
	成果報酬型 広告サービス 事業	検索連動型 広告代行事業	中古建設機械マ ーケットプレイ ス関連事業	計	その他 (注) 1	計算書計上額 (注) 2
売上高						
日本	1, 075, 797	23, 698	128, 840	1, 228, 336	112, 964	1, 341, 301
アジア	13, 765	_	445, 243	459, 009	107, 050	566, 059
その他	_		4, 975	4, 975	_	4, 975
顧客との契約 から生じる収益	1, 089, 562	23, 698	579, 059	1, 692, 321	220, 015	1, 912, 337
その他の収益	_	_	_	_	_	_
外部顧客への売上 高	1, 089, 562	23, 698	579, 059	1, 692, 321	220, 015	1, 912, 337
計	1, 089, 562	23, 698	579, 059	1, 692, 321	220, 015	1, 912, 337
セグメント利益	1, 089, 562	23, 698	80, 671	1, 193, 933	140, 247	1, 334, 181

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、媒体運営事業、コンテンツ販売事業等を含んでおります。
  - 2 セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の売上総利益と一致しております。
    - Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
    - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

		報告セク		中間連結損益		
	成果報酬型 広告サービス 事業	検索連動型 広告代行事業	中古建設機械マ ーケットプレイ ス関連事業	計	その他 (注) 1	計算書計上額 (注) 2
売上高						
日本	1, 080, 667	92, 864	187, 293	1, 360, 825	69, 547	1, 430, 373
アジア	17, 627	_	577, 769	595, 396	84, 259	679, 655
その他	_	_	28, 937	28, 937	_	28, 937
顧客との契約 から生じる収益	1, 098, 295	92, 864	793, 999	1, 985, 159	153, 806	2, 138, 966
その他の収益	_	_	_	_	_	_
外部顧客への売上 高	1, 098, 295	92, 864	793, 999	1, 985, 159	153, 806	2, 138, 966
計	1, 098, 295	92, 864	793, 999	1, 985, 159	153, 806	2, 138, 966
セグメント利益	1, 087, 844	40, 930	140, 863	1, 269, 637	96, 464	1, 366, 102

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、媒体運営事業、コンテンツ販売事

業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の売上総利益と一致しております。